

平成24年度“ふじのくに”士民協働事業仕分け 県民評価者アンケート結果

回答者数:174人 (県民評価者参加者数182人、回収率96%)

概況

- Q2「事業説明」及びQ3「資料」は、昨年度に比べ「とても分かりにくかった」「分かりにくかった」が減少一方、「分かりやすかった」は昨年度から向上せず、引き続き改善に向けた努力が必要
- Q4「専門委員の質疑応答」は、「とても分かりやすかった」「分かりやすかった」が82%で、理解促進に貢献
- Q6「県民と県との相互理解と信頼感」は、「非常に増した」「増した」が79%で、昨年度と比べ14ポイント向上
回答理由の「県の事業を身近に感じた」「理解できた」「職員の努力が感じられた」もそれぞれ向上
- Q7「事業仕分けの手法の継続」は、「とてもそう思う」「そう思う」が94%で、大多数の参加者が継続を希望
- Q8「今後、県政に参画したい」は81%で、昨年度と比べ10ポイント向上し、今回事業仕分け実施前に行ったアンケート結果(72%)と比べても9ポイント上昇

質問事項	回答	H23	H24	%				
				0	20	40	60	80
1 事業仕分けに参加した感想はいかがですか。	また参加したい	68%	74%					
	参加したくない	6%	6%					
	分からない	26%	20%					
2 事業説明者(県職員)の説明は、分かりやすかったですか。	とても分かりやすかった	3%	7%					
	分かりやすかった	42%	40%					
	どちらともいえない	15%	35%					
	分かりにくかった	35%	17%					
	とても分かりにくかった	5%	1%					
3 事業仕分けに用いた資料は、分かりやすかったですか。	とても分かりやすかった	2%	5%					
	分かりやすかった	40%	38%					
	どちらともいえない	16%	35%					
	分かりにくかった	34%	20%					
	とても分かりにくかった	8%	2%					
4 専門委員が行った質疑応答や議論は、分かりやすかったですか。	とても分かりやすかった	29%	32%					
	分かりやすかった	56%	50%					
	どちらともいえない	10%	15%					
	分かりにくかった	5%	3%					
	とても分かりにくかった	0%	0%					
5 県民評価者が直接質問することは、事業を理解する上で役立ちましたか。	とても役立った	-	20%					
	役立った	-	59%					
	どちらともいえない	-	17%					
	あまり役立たなかった	-	4%					
	まったく役立たなかった	-	0%					
6 事業仕分けに参加したことにより「県民と県との相互理解と信頼感」はどのように変わりましたか。	非常に増した	10%	13%					
	増した	55%	66%					
	変わらない	17%	16%					
	低下した	9%	2%					
	非常に低下した	1%	0%					
	分からない	8%	3%					
質問 6の回答理由(複数回答可) 項目は23年度の回答上位6位	県の事業を身近に感じた	45%	57%					
	県の事業が理解できた	33%	54%					
	職員の努力が感じられた	32%	40%					
	県の事業はムダが多い	18%	13%					
	疑問点が解消できなかった	16%	7%					
	県の事業は身近に感じられない	10%	5%					
7 今後も継続して事業仕分けの手法を活用していくべきだと思いますか。	とてもそう思う	49%	46%					
	そう思う	44%	48%					
	どちらともいえない	6%	5%					
	あまりそう思わない	1%	1%					
	まったくそう思わない	0%	0%					
8 今後も県政に参画したいと思いますか。	参画したい	71%	81%					
	参画したくない	2%	2%					
	わからない	27%	17%					